

折に触れ 四字熟語

NO. 183 『吉日良辰』 きちじつ りょうしん

< 意味 > 縁起のよい日。めでたい日。また、よい日よい時、よい日よい時刻のこと。また、仏教で占星術によって日時吉凶を占うこと。

類義語に「黄道吉日（こうどうきちにち）」「大安吉日（たいあんきちじつ）」があります。

< 出典 > 『楚辞』 そじ 九歌・東皇太一 きゅうか とうこうたいいつ

表 現 : 吉日良辰を選んで挙式する

語 釈 : 「吉日」は何かをするのに縁起のよい日、めでたい日。「良辰」はよい日、めでたい日。「辰」は、日・とき、また干支の総称。

一 言 : 今どきの若者でも、結婚式の日程を決めるときなど、意外と気にして大安吉日などを選んでいるのではないのでしょうか。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」